

アプリ ユーザーマニュアル

IQbuds製品を最大限に活用するためのヒントとコツ

この詳しい解説書を読むことで、お持ちのIQbuds製品の詳細について学ぶことができます。それぞれの特長について、IQbudsがあなたのために何をすることができるか、異なる状況でIQbudsをどのように使うことができるか、解説を進めてまいります。

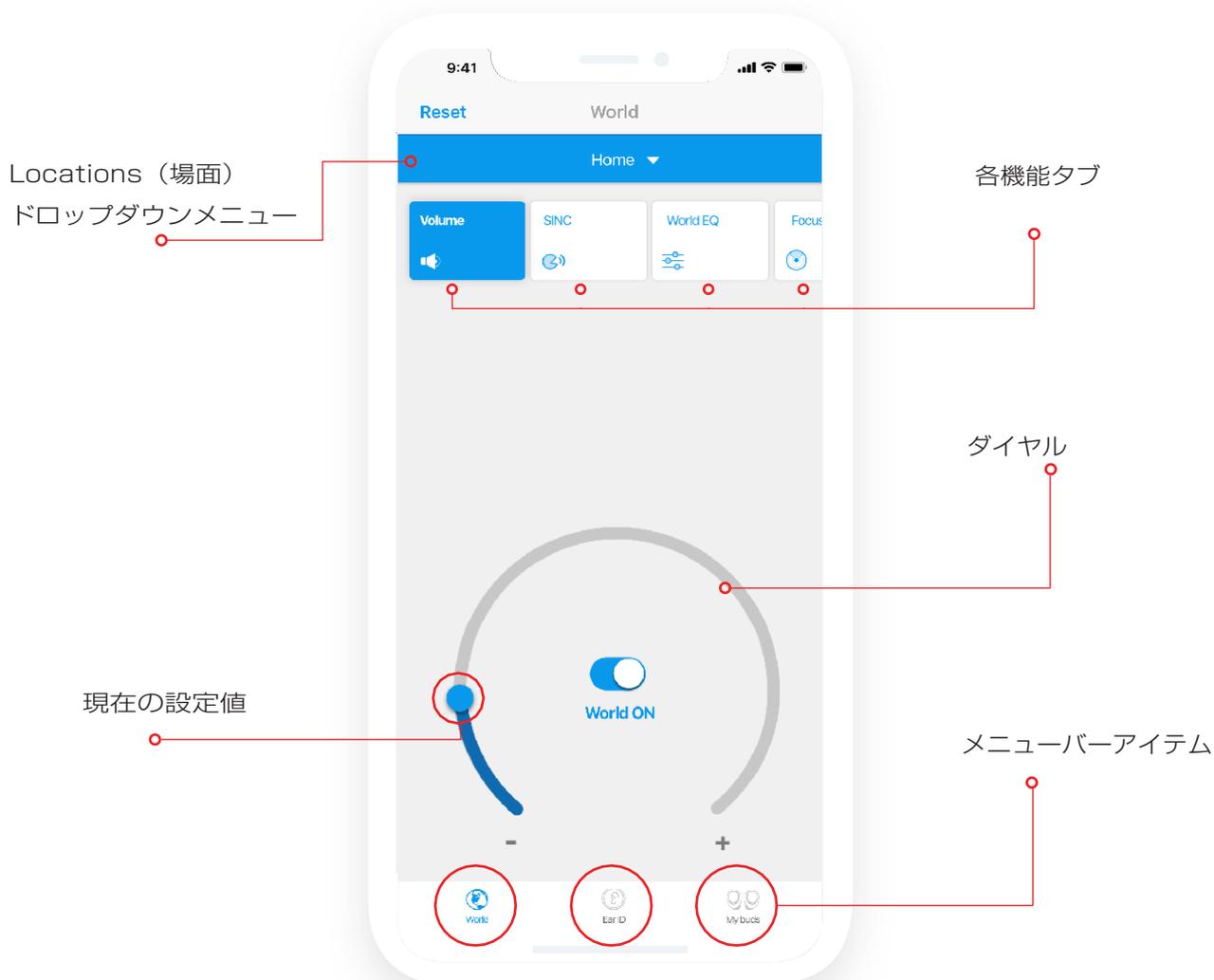
IQbuds Boostを使い始めるにあたって

IQbudsを最大限に活用していただくために、このガイドブックを作成しました。

各機能について解説を行い、IQbudsを理解し、使用するためのヒントとコツをご提供します。

各コンポーネントの名称

機能の解説を進める前に、アプリのさまざまなコンポーネントの名称について説明します。名称を知ることによって、この解説書のはじめから終わりまで、何について言及しているか理解することができるからです。





EAR ID メニューバーアイテム

IQbudsの使用を開始する際は、Ear IDから始めることをお勧めします。

このプロセスに約10分掛かります。プロセスが終了すると、IQbudがあなたの聴力に最適化されます。

Ear IDって何?

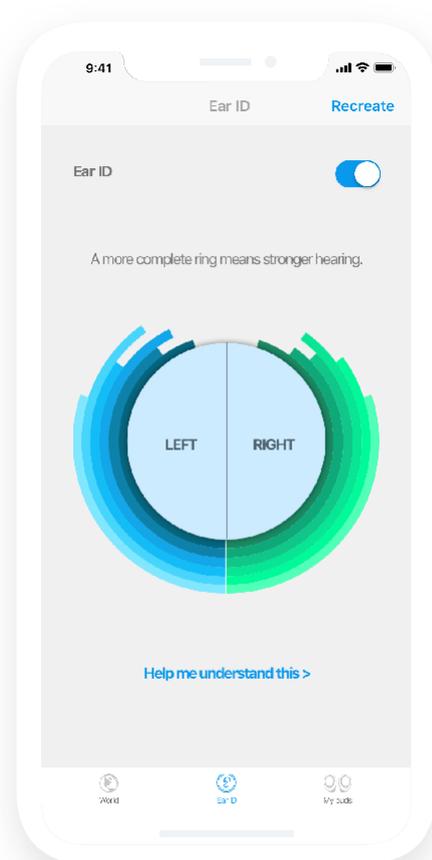
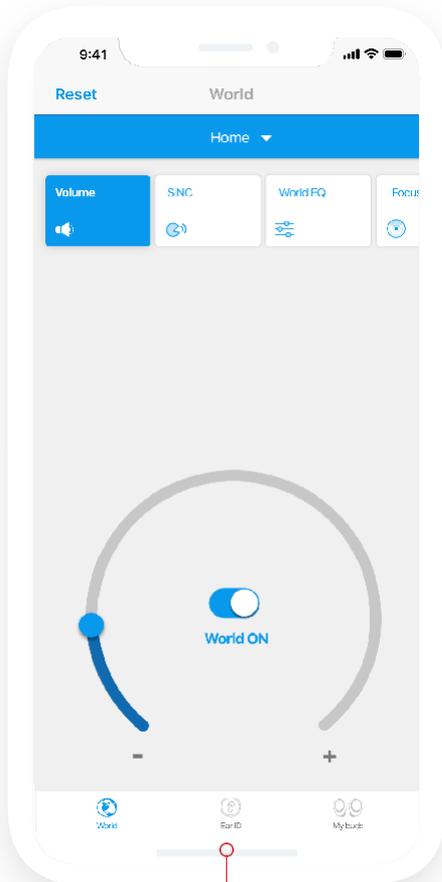
Ear IDは画面下のメニューバーにあります。

- Ear IDはアプリ内の認定聴力測定・評価ツールです。あなたの聴力を測定・評価し、その結果をお知らせし、IQbudの最適化を行います。
- Ear IDは、特定の周波数レンジであなたに聞こえる最も小さな音を識別します。

Ear IDは何をしてくれるの?

測定結果から、あなたに最適化した聴覚プロファイルを作成します。その聴覚プロファイルにより、難聴気味の周波数レンジの音をブーストします。

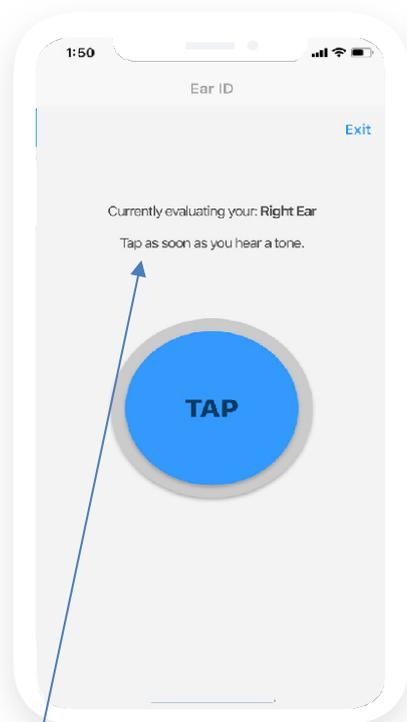
これにより、Ear IDがオンの状態でIQbudを装着すると、より豊かな聴覚体験が得られます。



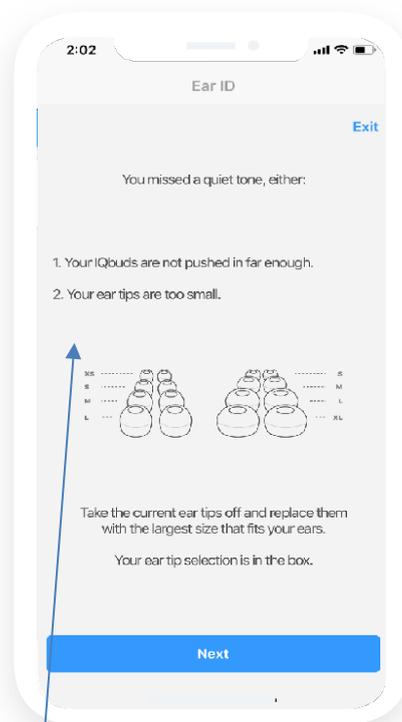
Ear IDはどうやって使うの？

Ear IDを実行する際、プロセスにはいくつかのステップに分かれています。始める前に、部屋が静かなことを確認してください。測定開始時にノイズレベルのチェックが行われます。

- 画面が表示され、イヤーチップで耳がしっかりと密閉されているかどうかを確認するために複数のテストトーンが鳴ります。
- 耳に合ったイヤーチップでしっかりと耳を密閉することで、各テストトーンを正しく聞くことができ、最良の結果が得られます。
- イヤーチップが十分フィットしていない場合、別のサイズを試してみてください。
- 時間をかけて、より多くのサイズを試してください。
- すべてのトーンがすべての人に聞こえるわけではないことに注意してください。先に進めなくなった場合は、測定に進んでください。ただし、心拍音トーンを最低1回は試すことをお勧めします。



「現在、右耳を測定中です。テストトーンが聞こえたらTAPボタンを押してください。」

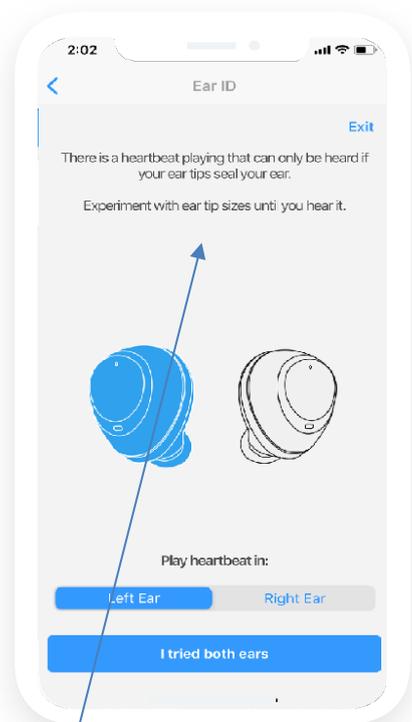


テストトーンを聞き逃しています。

1. IQbudsが十分に挿入されていません。
2. イヤーチップが小さ過ぎます。

「現在のイヤーチップを外し、耳にフィットする内で最も大きいサイズに差し替えてください。イヤーチップはカートンに同梱されています。」

次へ進む



「耳の密閉度が十分な時だけ聞こえる心拍音トーンが鳴ります。このトーンが聞こえるイヤーチップサイズを見つけてください。」

心拍音トーンを鳴らす
右耳のみ 左耳のみ
両耳とも行う

テストトーンが聞こえたら、直ぐにTAPボタンを押します。

イヤーチップのサイズを変更するように指示されます。

特殊な心拍音トーンでイヤーチップのサイズを決めます。
両耳で行ってください。

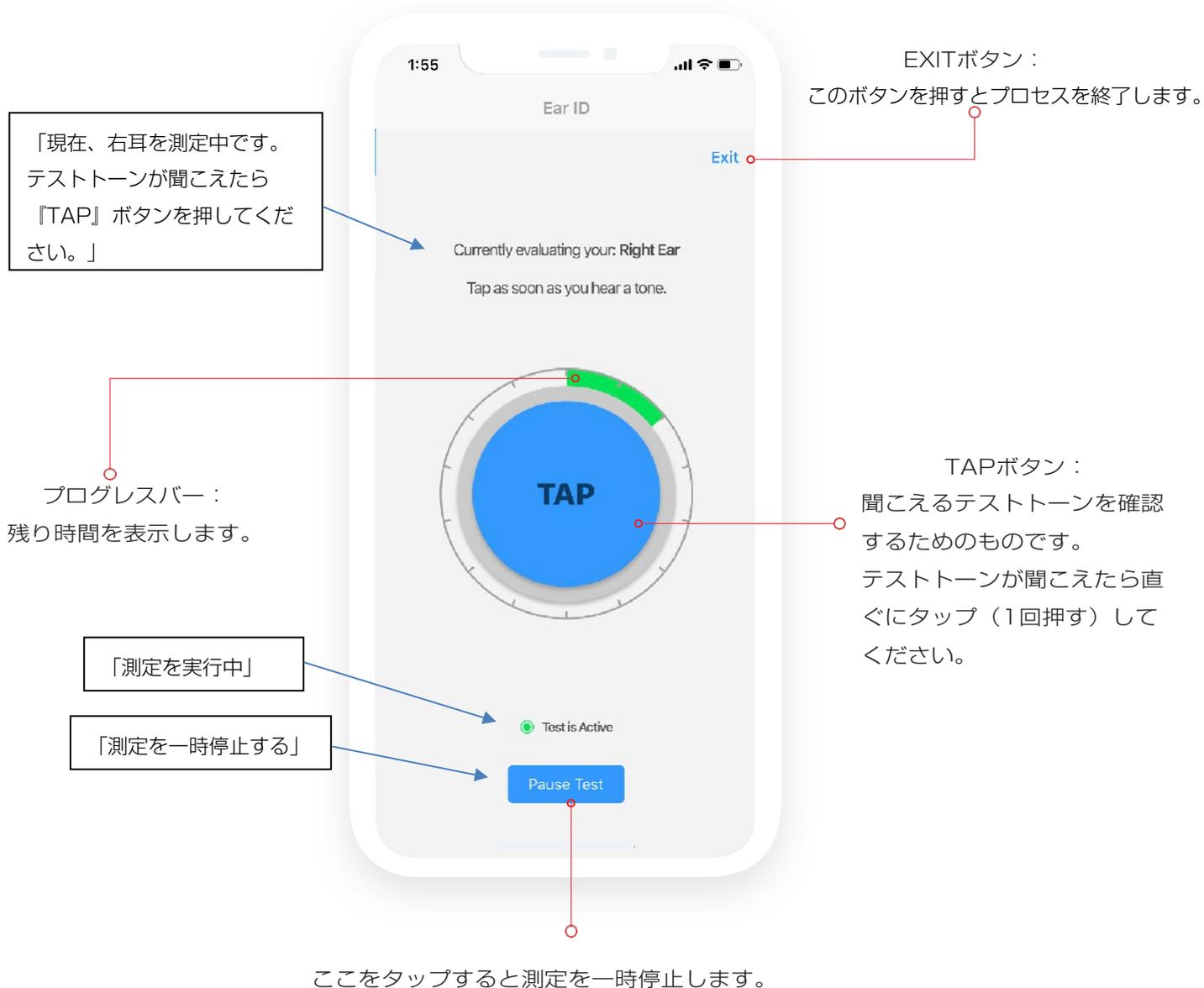
イヤーチップ交換の画面が表示されない場合は、十分な密閉度が保たれていて、このプロセスを通過したことを意味します。

Ear IDでイヤーチップサイズを決定したら、測定を開始できます。

この測定により、各周波数で聞こえる最も小さな音量が特定されます。

全てのテストトーンが聞こえなくてもストレスを感じる必要はありません。それを特定することが目的であることを理解しましょう。

テストトーンにギャップが発生する場合がありますが、これも問題ありません。時間が掛かっても良いので、プロセスを完了してください。

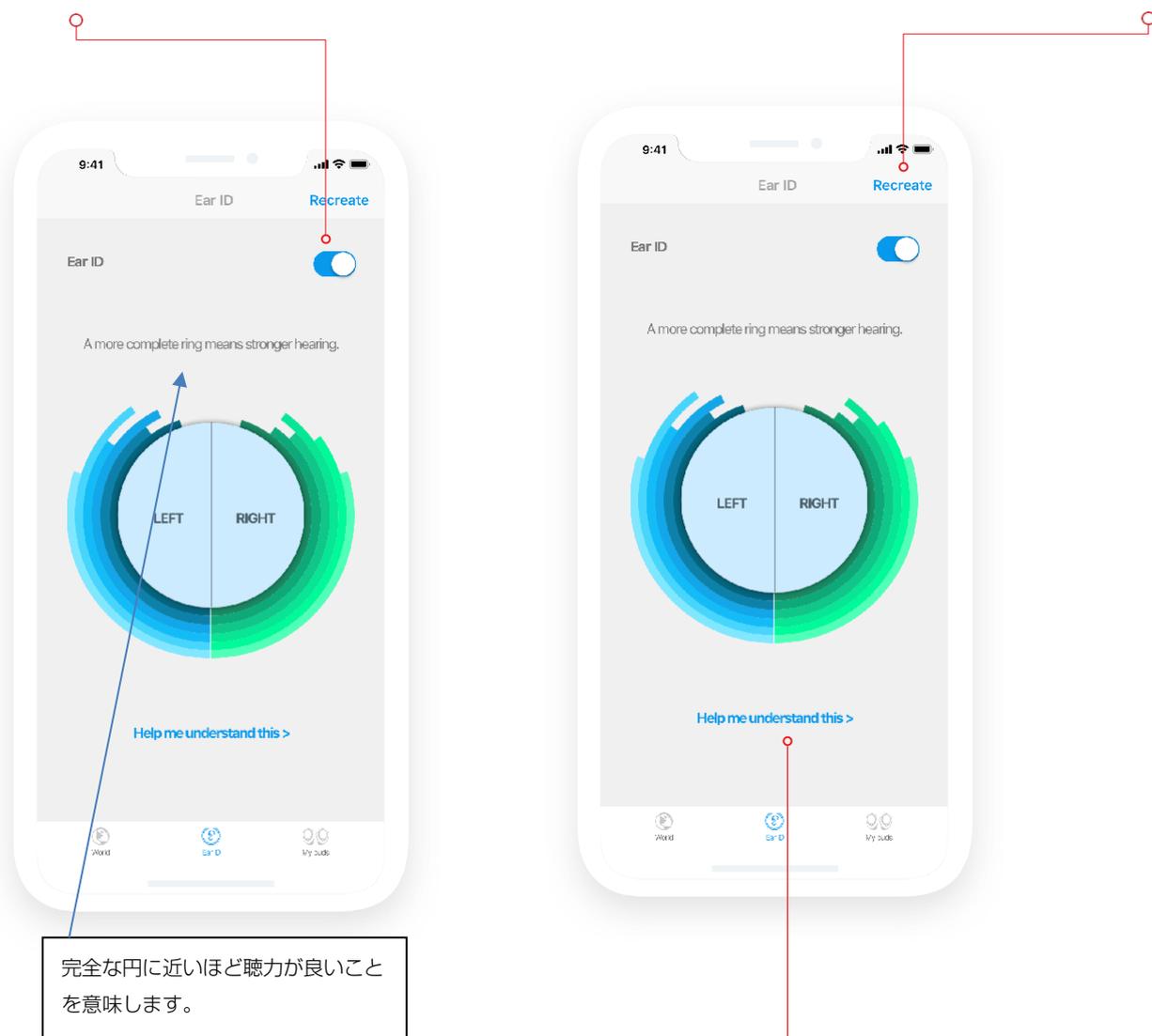


測定中に別のアプリを開いたり、通知を受け取った場合は、アプリを一旦終了してから再起動しなければならない場合があります。

Ear IDはどうやって使うの？（測定終了後）

このスイッチでEar IDのオン・オフを行います。

「Recreate」を押すとEar IDの聴力測定を再度行います。



Ear IDをオンするとIQbudsをあなたの聴力に最適化したプロフィールにキャリブレーションします。Ear IDをオフすると最適化したプロフィールを無効にします。

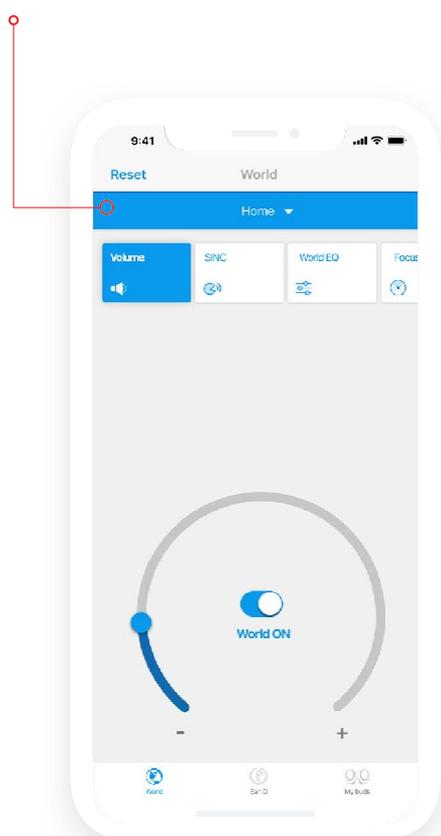
「Help me understand this」を押すと、測定結果をどのように解釈すれば良いかについて情報を見ることができます。

設定を最新に保つために、6か月ごとにEar IDを「Recreate」（再作成）することをお勧めします。「Recreate」を押すと、Ear IDの測定プロセスを再度実行できます。

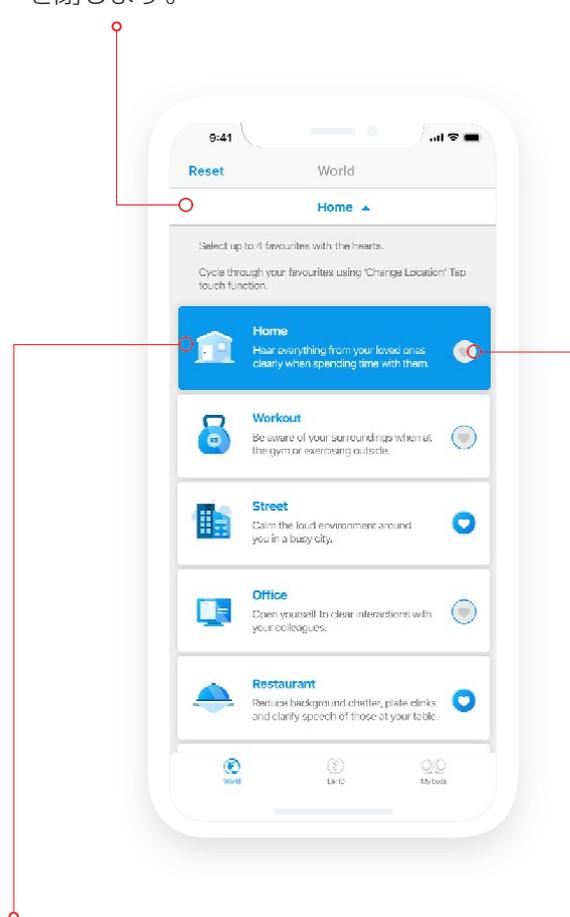
「Locations (場面)」はどうやって使うの？

- 上部の大きな青いバーは場所のドロップダウンメニューで、現在選択されている「場面」が表示されます。
- 青いバーをタップしてドロップダウンメニューを開き、希望の場面を選択し、ドロップダウンメニューをもう一度タップして閉じます。
- ハートマークを押してお気に入りリストを作成します。
- 最大4つのお気に入りを選択できます。
- タップタッチによって、お気に入りリストの場면을循環させることができます。
- タップタッチに関する詳細は17ページを参照してください。
- 場면을ドラッグアンドドロップして、タップタッチ使用時にIQbudsを循環させる順序を変更することができます。

ここをタップして、Locations (場面) のドロップダウンメニューを開きます。



場面を選択したら、ここをタップしてドロップダウンメニューを閉じます。



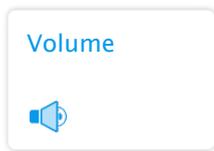
選択した場面は青でハイライトされます。

お気に入りリストに入れるときはハートマークを押します。
(最大4つまで選択可能)

使用シーン：

オフィスにおいて、「場面」として「オフィス」を選択し、「Volume(音量)」、「SINC」、「World EQ」、「Focus (ゴーカス)」を好みに合わせて調整しました。

今、オフィスを出て、駅まで歩き始めるところです。ドロップダウンメニューを開き、「Street (路上)」を選択して、もう一度ドロップダウンメニューをタップして閉じます。



VOLUME (音量)

機能タブ

「World (外界=環境)」メニューバーの項目には、周囲の環境の変化に影響を与える可能性のあるすべての機能が含まれています。

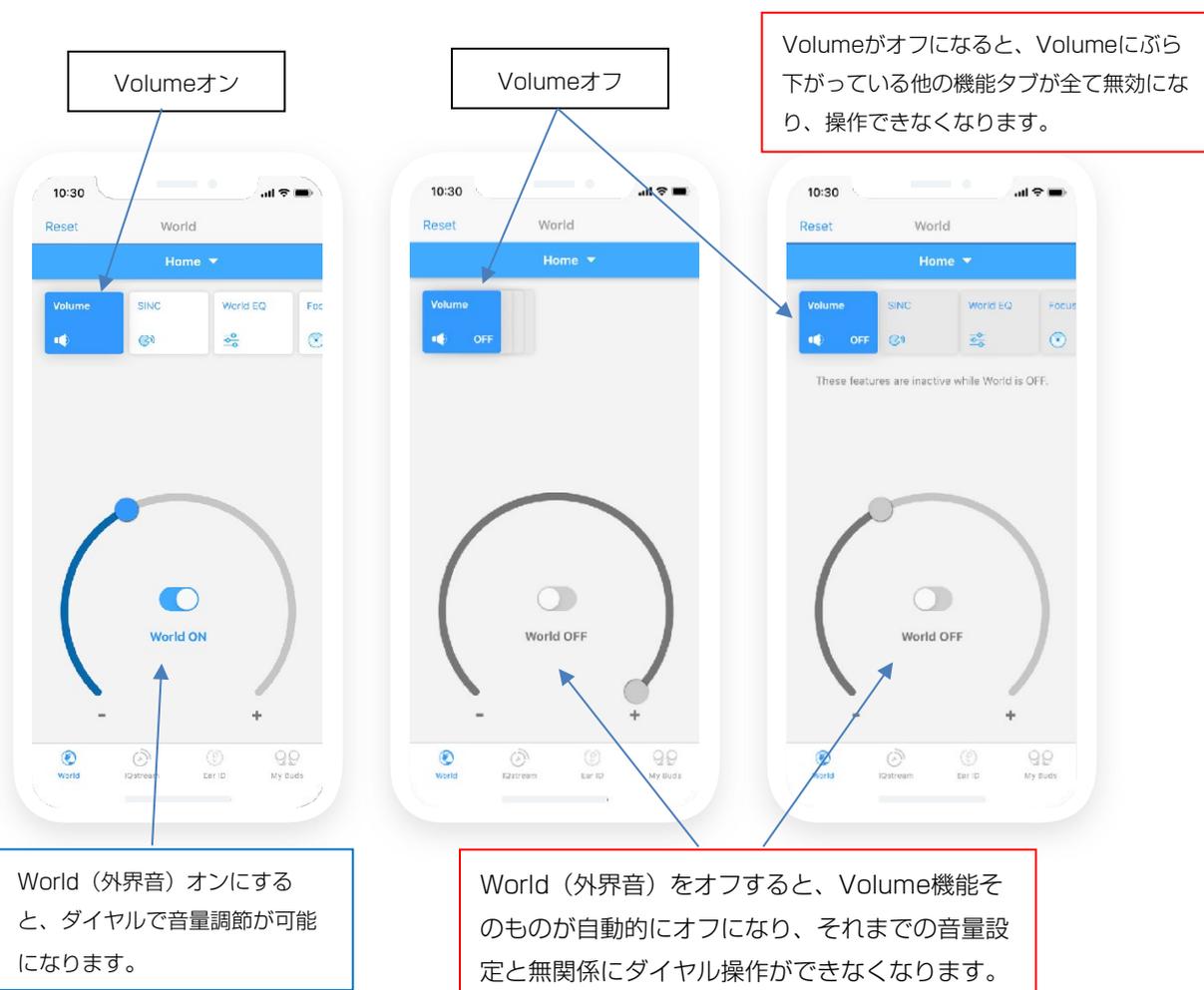
1番目の機能タブはVOLUME (音量)です。これは、IQbudを通して聞こえる周囲の音の大きさをコントロールするものです。

World Volume (外界音の音量) またはWorld ON/OFF (外界音のオン/オフ) という音量調節が表示される場合があります。これは、World (外界音) スイッチが音全般のコントロールを行い、Volume (音量) が聞こえる音の大きさをコントロールするという役割に由来しています。

Volume (音量) って何?

ボリュームは、IQbudの内蔵マイクをコントロールしています。ダイヤルによって、IQbudを通して聞く周囲の音の大きさを調節することができます。

Volumeは何をしてくれるの?



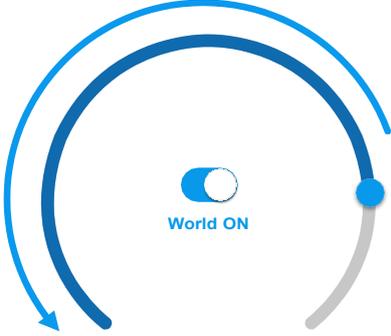
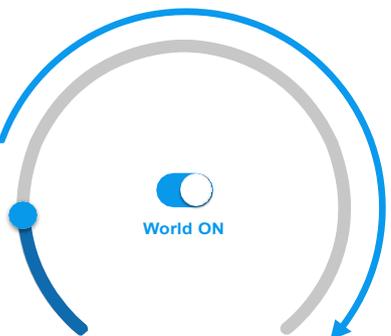
周囲の音をもっと聞きたい場合は音量を大きくしたり、聞きたくない場合は音を遮断することができます。

World Volume (外界音の音量) がオフの場合、World (外界音) メニューバー項目の他の機能がすべて無効 (触れなくなる) になることに注意してください。

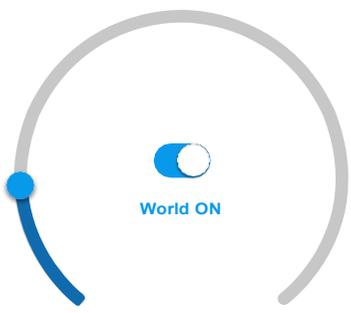
これは、すべての機能が外界の聞こえ方に変更を加えるためです。World (外界音) がオフの場合、どの機能に対しても変更は行うことはできません。

Volumeはどうやって使うの？

ダイヤルとアクティブドット（現在の設定位置を示す丸印）を使用して、外界音の音量を調節します。

丸印をタッチしながら左（半時計方向）に回すと	丸印をタッチしながら右（時計方向）に回すと
	
外界音の音量が下がります。	外界音の音量が上がります。

ダイヤルの中心にある「World（外界音）」スイッチでVolume機能のオン・オフを行います。

World（外界音）スイッチがオンの時	World（外界音）スイッチがオフの時
	
オンにすると丸印をタッチして回すことで音量を調節できます。	「オフ」にすると、外界音を遮断します。気持ちを落ち着かせたい時に使用すると良いでしょう。

使用シーン：

- ✓ あなたは家で奥様と一緒に座っています。奥様は何か話し掛けていますが、言っていることを完全に聴き取ることはできません。声が小さ過ぎて聞こえないのです。丸印を半時計方向に回すと、奥様の声と周りの音が大きくなります。
- ✓ その日、座って本を読みたいと思っていると、奥様はあなたの隣でテレビを観ています。奥様がテレビを観ているのを邪魔せずに本に集中したいと思いました。こんな時は、World Volume（外界音の音量）をオフすれば、読書に集中できるようになります。

SINC



SINC (シンク) 機能タブ

SINC (シンク) って何?

SINCダイヤルは、会話と周囲の騒音のブレンド比を調節します。つまり、会話を聞き取るために背景の騒音の音量を下げる事ができるものです。

SINCは何をしてくれるの?

騒がしい環境や混雑した環境でSINCを使用することで、周囲の騒音の音量を下げ、会話に集中することができます。背景の騒音を抑制する機能です。



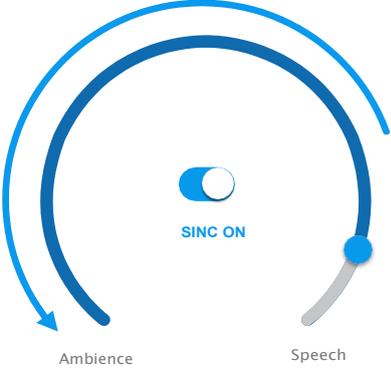
丸印を移動すると、移動中に何が起きているかについて説明する短いメッセージが表示されます。

丸印の移動の仕方によって表示するメッセージは異なります。

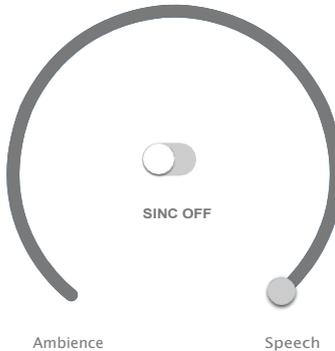
色々試して、どのような情報が表示されるか確認してください。

SINCはどうやって使うの？

ダイヤルと丸印を使って、背景の騒音と会話の音量のブレンド比を調節します。

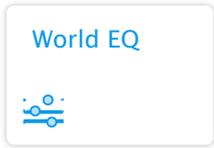
丸印をタッチしながら左（半時計方向）に回すと	丸印をタッチしながら右（時計方向）に回すと
	
背景音が大きくなります。	背景の騒音が小さくなり、会話の聴き取りに集中できるようになります。

ダイヤルの中心にあるSINCスイッチで、SINC機能のオン・オフを行います。

SINC（シンク） オン	SINC（シンク） オフ
	
背景音と会話の音量のミックス比を調節できます。	IQbudsを装着していない時のように背景音がフル音量で入ってきます。

使用シーン：

- ✓ あなたは友人とお酒を飲んでいます。お店の他の客の会話で友人の声が紛れてしまい、聴き取るができないように感じています。
- ✓ 丸印を右に回して、他の客の会話の音量を下げ、友人の声をもっと明瞭に聴き取ることができるようになり、友人との会話を楽しむことができるようになります。



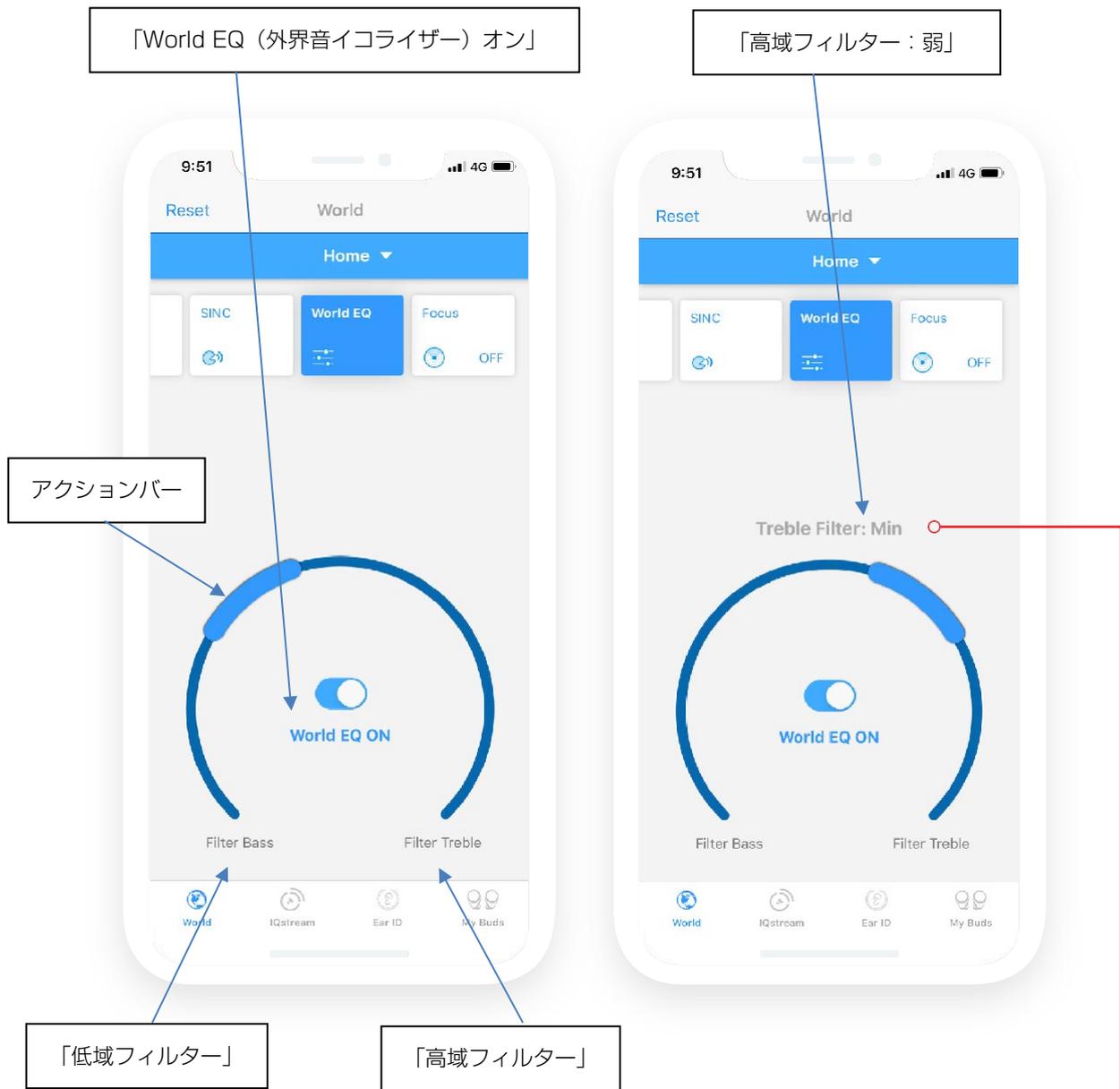
World EQ (外界音イコライザー) 機能タブ

World EQ (外界音イコライザー) って何?

World EQ (外界音イコライザー) は微調整のための機能で、環境音の高域または低域をフィルターで除去することができます。

World EQは何をしてくれるの?

低周波数のハムノイズを発生しているエアコンがある環境にいる場合、ハムノイズを煩わしく感じたり、聞きたいことをマスキングしてしまいます。そのような時は、World EQ (外界音イコライザー) を使用することでハムノイズの音量を下げるすることができます。



上の図は、アクションバーをダイヤル上で移動する際に、何に対して設定されているかを示すものです。この表示はアクションバーを移動しているときのみ表示され、止めると表示されなくなります。

World EQ（外界音イコライザー）はどうやって使うの？

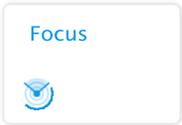
- 低域・高域の両方のフィルターには弱、中、強の強度設定があります。
- アクションバーを左に移動する：高域ノイズの低減
左に回すほどフィルターの効果が強くなります。
- アクションバーを右に移動する：低域ノイズの低減
右に回すほどフィルターの効果が強くなります。
- アクションバーを真ん中にすると、より均等な自然な聞こえとなります。
- オフすると、両方のフィルターが無効になり、外界音がありのまま聞こえます。

World EQでコントロール可能な7つの設定を以下に示します：



使用シーン：

- ✓ あなたはオフィスに座って、同僚の話を聞いています。低域フィルターを弱か中にセットしてみてください。エアコンや温度調節機のハムノイズが取り除かれます。
- ✓ あなたはレストランに座っていますが、お皿やグラスの当たる音が気になっています。このような場合は、高域フィルターを弱か中にセットしてみてください。このような高域ノイズが小さくなります。



FOCUS (フォーカス) 機能タブ

Focus (フォーカス) って何?

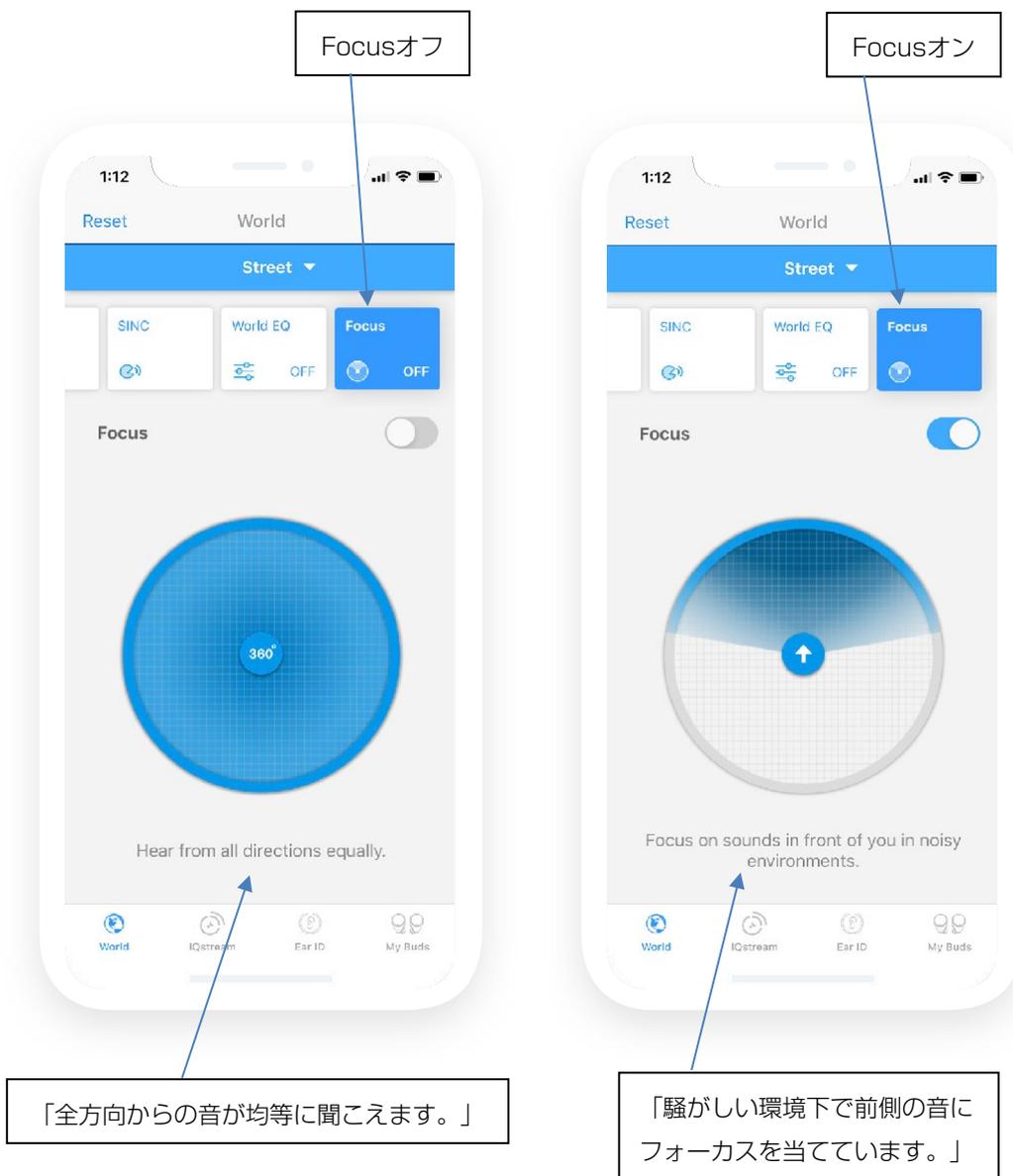
IQbudsは内蔵マイクにより、あらゆる方向からの音を聞くことができます。

Focus (フォーカス) はマイクを正面に向ける機能です。これにより、正面からの音が強調され、背後からの音は減少します。

Focusは何をしてくれるの?

混雑した環境や騒がしい環境では、あなたの前にいる人たちにフォーカスを当て、背後の騒音を減らすことができます。

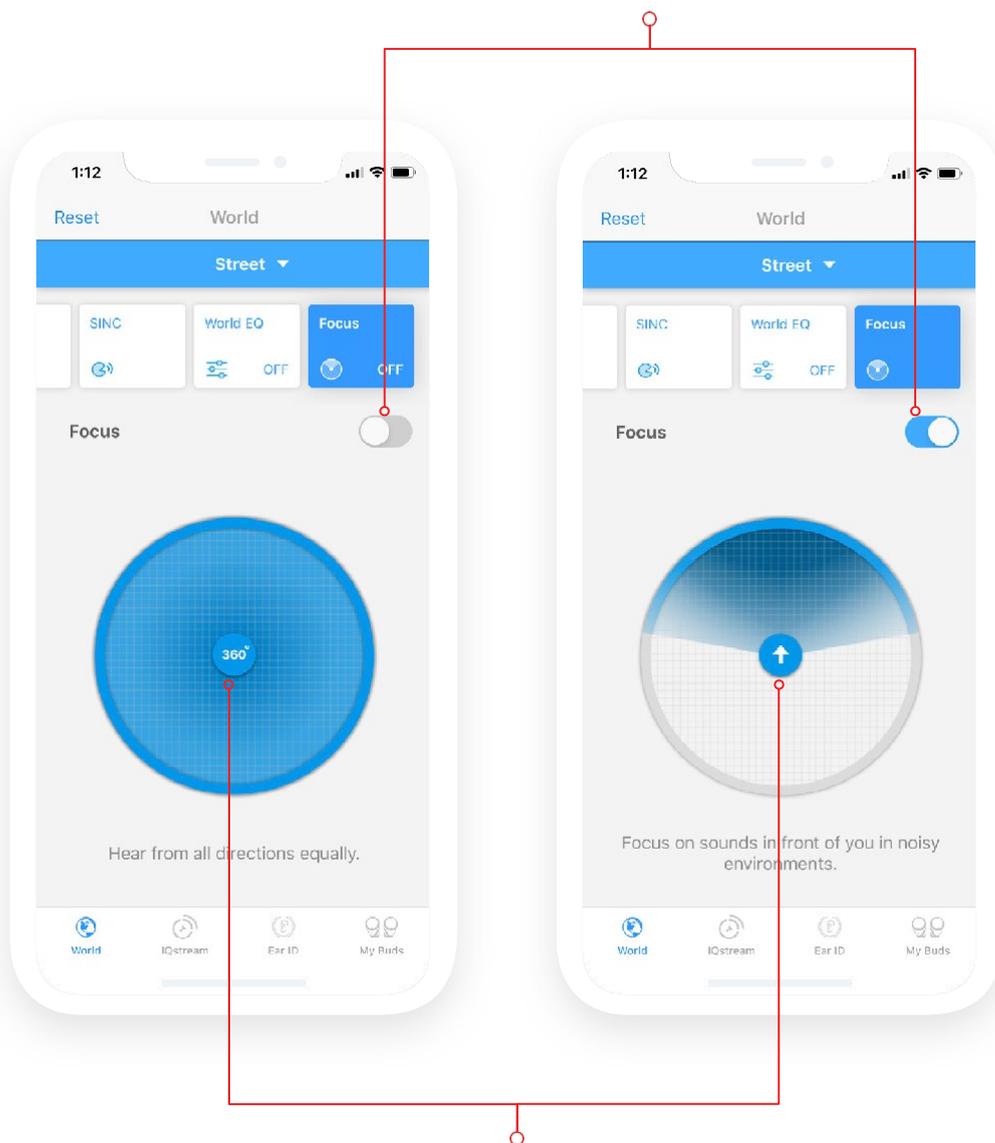
周囲の雑音に気を散らすことなく、前にいる人たちに注意を集中することができます。



Focus（フォーカス）はどうやって使うの？

Focusにはオン・オフ機能しかありません。オン・オフには以下の2つの方法があります。

このスイッチを使ってFocusのオン・オフができます。



ダイヤルの中心にあるボタンによってFocusのオン・オフを行うこともできます。

使用シーン：

- ✓ あなたは大切な人と一緒にレストランにいます。会話に集中しようとしていますが、後ろのテーブルにいる人たちが少しやかましい状況です。
- ✓ 背後の音を取り除くために、Focus（フォーカス）をオンします。目の前にいる大切な人の声を強調し、背後の雑音を減らします。

TAP TOUCH (タップタッチ)

My Buds内の機能

Tap Touch (タップタッチ) って何?

タップタッチには3つのジェスチャー操作があります。

● タップ：1回タッチ ●● ダブルタップ：2回タッチ ■ ロングタップ：長押し

- IQbudsには、タップによるジェスチャー操作に基づいて、さまざまな機能をコントロールするタップセンサーがあります。
- 左右のIQbudともジェスチャー操作を検出することができます。
- タップタッチ機能により、タップによるジェスチャーをカスタマイズすることができます。
- タップによるジェスチャー操作は非常に便利で、スマートフォンを触らずにIQbudsを使用できます。
- Locations (場面) のコントロール、デジタルアシスタントの起動、楽曲や音量のコントロールなど、タップによるジェスチャー操作でできることがたくさんあります。



Tap Touch (タップタッチ) はどうやって使うの？

<左図>

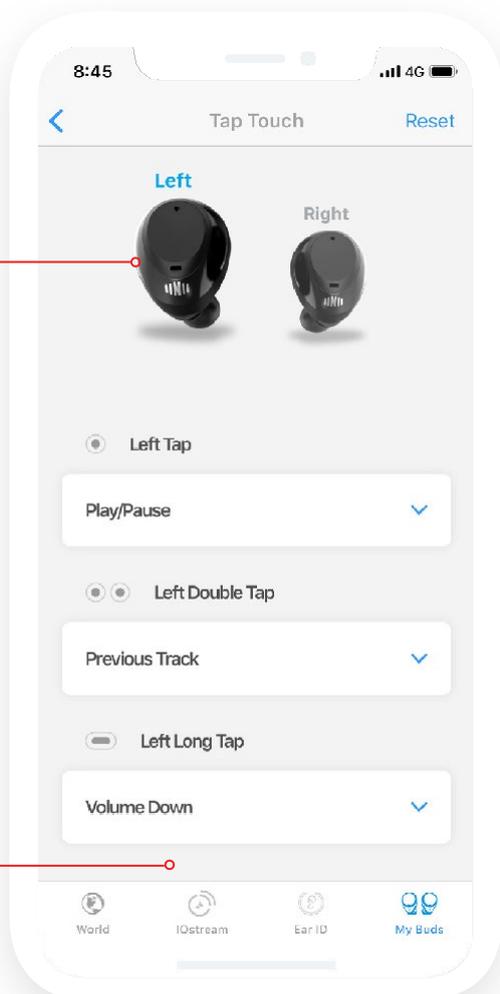
- 左または右のIQbudの画像をタップして、カスタマイズを行うIQbudを選択します。
- 左右にスワイプして左右を切り替えることもできます。
- 青い下矢印の付いた白いバーをタップして、機能リストを開きます。

<右図>

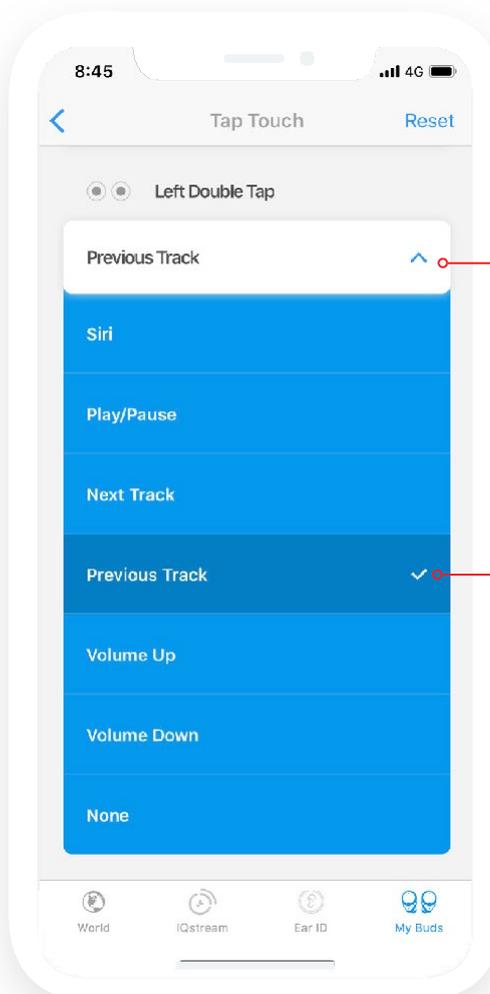
- 各ジェスチャー操作に割り当てる機能を選択します。濃い青が強調表示され、カチという音がします。
- 白いバーを再度タップして機能リストを閉じ、選択内容を確定します。

この白いバーをタップして機能リストを開いたり、閉じたりします。

どちらかのIQbudをタップして、カスタマイズを行う方を選択します。



左右にスワイプして左右を切り替えることもできます。



このジェスチャー操作に適用したい機能を選択し、白いバーの部分再度タップしてリストを閉じます。

環境に関するレッスン

特定の環境で各機能タブをどのように使用するかについてのガイドとなるレッスンを作成しました。これらは単なるガイドですので、各機能を微調整して、ご自身に最適なバランスを見つけることをお勧めします。

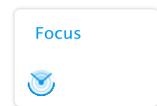
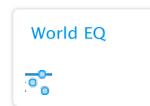
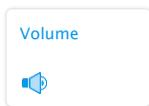
レストラン

環境に関するレッスン その1



現在、騒々しいレストランにいます。最高の体験を得るためにどの機能を使いますか？ Locations（場面）としてレストランを選択し、以下を試してみてください。

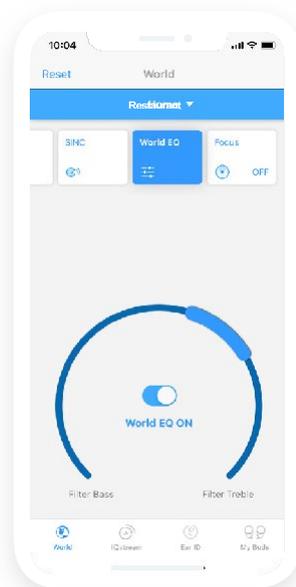
- 1 Volume（音量）を約3/4からフルボリュームの間にします。
- 2 SINC（シンク）を最大でも3/4まで上げます。
- 3 World EQで高域フィルター弱を選択し、グラスやお皿のカチンという音のレベルを下げてみます。
 - * イコライザーは、壁、床、お連れの方に大きく依存する場合があります。
 - ** この施設にどのような設定が最適なのかを確認するための実験です。
- 4 お連れが一人の場合は、Focus（フォーカス）機能をオンしてみましよう。
 - * グループの場合はFocusをオフします。



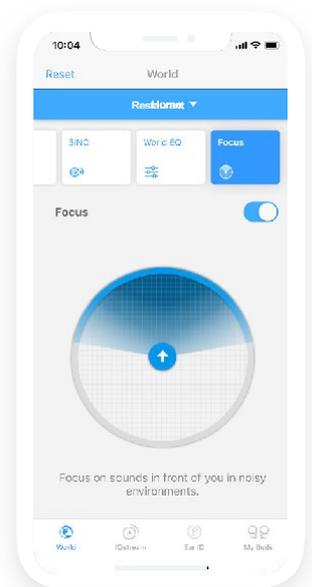
Volumeを3/4からフルの間にセットします。



SINCを3/4にセットします。



World EQを高域フィルター弱にセットします。



Focusをオンします。

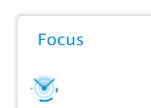
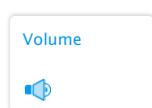
オフィス

環境に関するレッスン その2



会議のためにオフィスにいますか？出席者の発言に集中するのに苦労したことがありますか？Locations（場面）としてOffice（オフィス）を選択し、以下を試してみてください。

- 1 Volume（音量）を快適なレベル、だいたい3/4に設定します。
- 2 SINC（シンク）を1/4にセットします。
- 3 World EQを低域フィルター弱に設定し、エアコンのハム音を低減できるか試します。
- 4 会議室のテーブルの異なる方向に他の出席者が居るという前提でFocusをオフします。



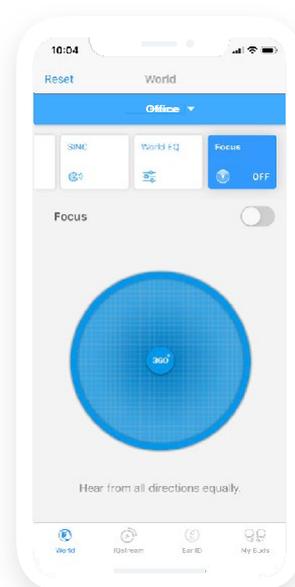
Volumeを3/4にセットします。



SINCを1/4にセットします。



World EQを低域フィルター弱にセットします。



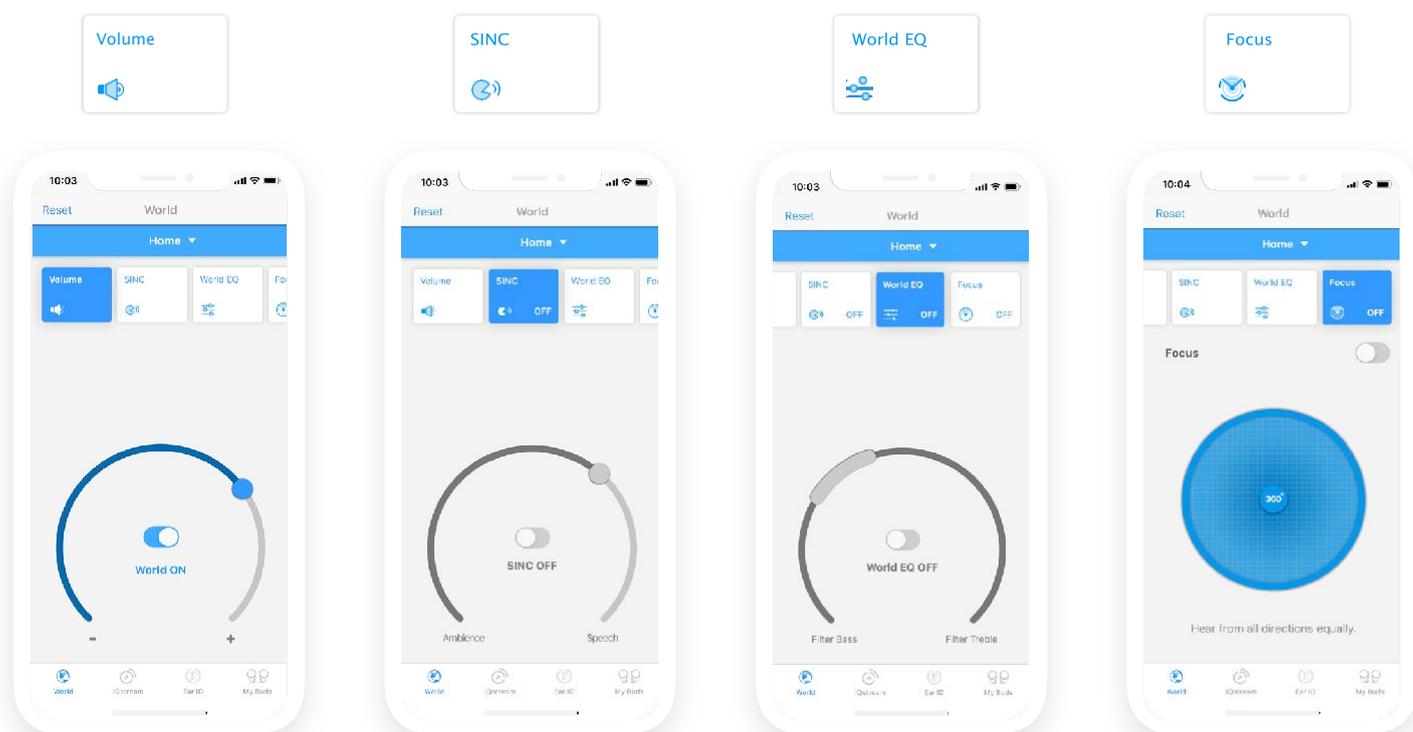
Focusをオフします。

路上 環境に関するレッスン その3



歩きながら音楽を楽しんで、世界から切り離された気分になりたいなら、面白い機能をご紹介します。両方の世界の情報を最大限に活用し、音楽を聴きつつ、あなたの周りで何が起きているかを聞く、Locations（場面）に路上を選ぶとどのようになるか試してみましょう。

- ① お好みの音楽再生アプリを起動し、楽曲を選択します。
- ② どのくらいの音量で音楽を聴くかに依存しますので、音量を1/2からフルの間にセットしてみましょう。
- ③ SINC（シンク）、World EQ（外界音イコライザー）、Focus（フォーカス）をオフし、一番自然な聞こえになるようにします。
- ④ こうすることで音楽と周囲の音をうまくブレンドすることができるようになります。



Volumeを1/2からフルの間にセットします。

SINCをオフします。

World EQをオフします。

Focusをオフします。

IQstream TV

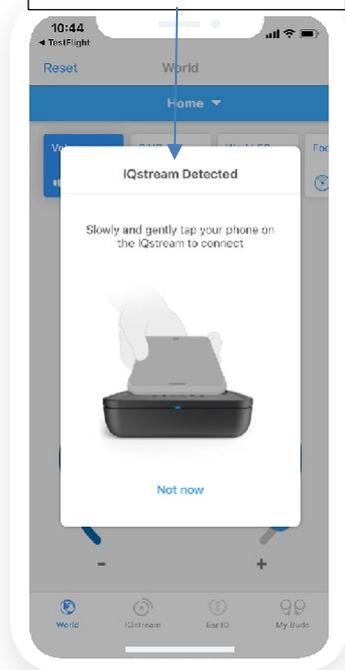
ハードウェア・アクセサリ製品

IQstream TVは、テレビからIQbudsに高音質のオーディオをストリーミングできる別売りのアクセサリ製品です。

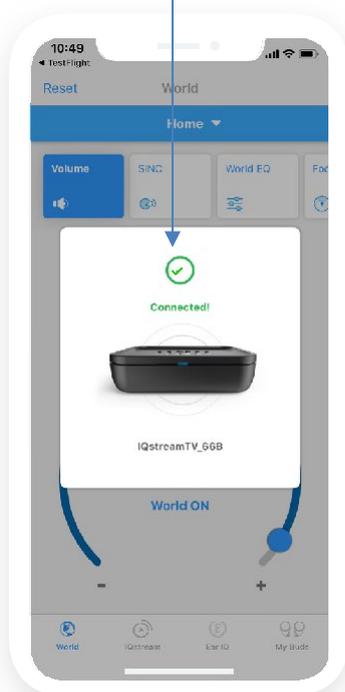
接続と設定

IQstream TVが適切なケーブルでTVに接続されると、ポップアップ画面からアプリにアクセスできます。このプロセスは非常に簡単です。

IQstreamを検出しました。
接続するにはIQstreamの上
でスマートフォンをそっと
タップします。



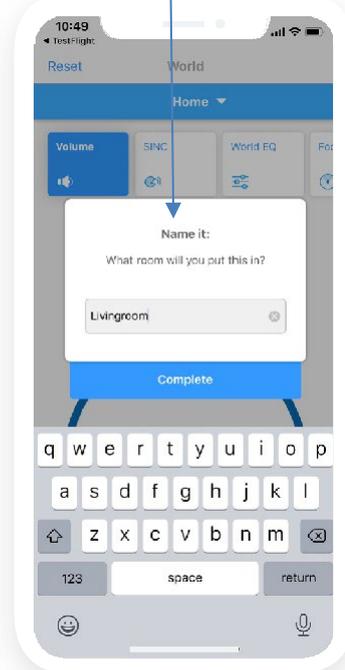
✓
接続完了
IQstreamTV_668



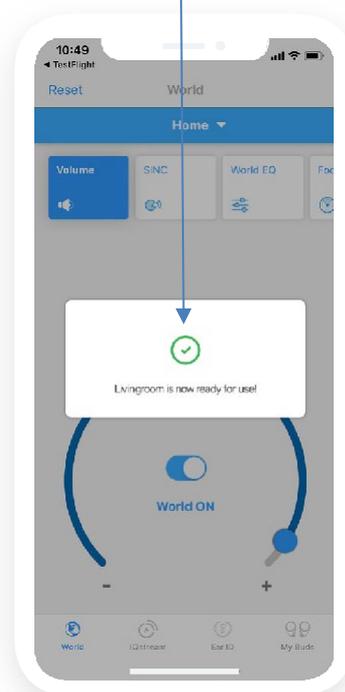
名前を付けてください。
どの部屋に置きましたか？

Livingroom

完了



✓
Livingroomの使用準備
が整いました。



IQstreamボックスの上でスマートフォンを軽くタップするように求められます。

「Connected（接続されました）」のポップアップが表示されます。

IQstream（使用する部屋）の名前を付けます。

「準備完了」の通知が表示されます。

IQstream TVはどうやって使うの？

まずはじめに、ストリーミングを行うソースのリスト画面が表示されます。

IQbudsは一度に1つのソースからのみストリーミングできます。スマートフォン（音楽再生、ビデオ再生、通話）またはIQstream TV（TVの音声）からストリーミングを行うことができます。

この部分はIQbudsが現在どのデバイスからストリーミングを受けているかを表示しています。



Scan for new（新しいデバイスをスキャンする）を使用して、新しいIQstream TVを検索できます。（1台しか所有していない場合は操作しなくて構いません。）

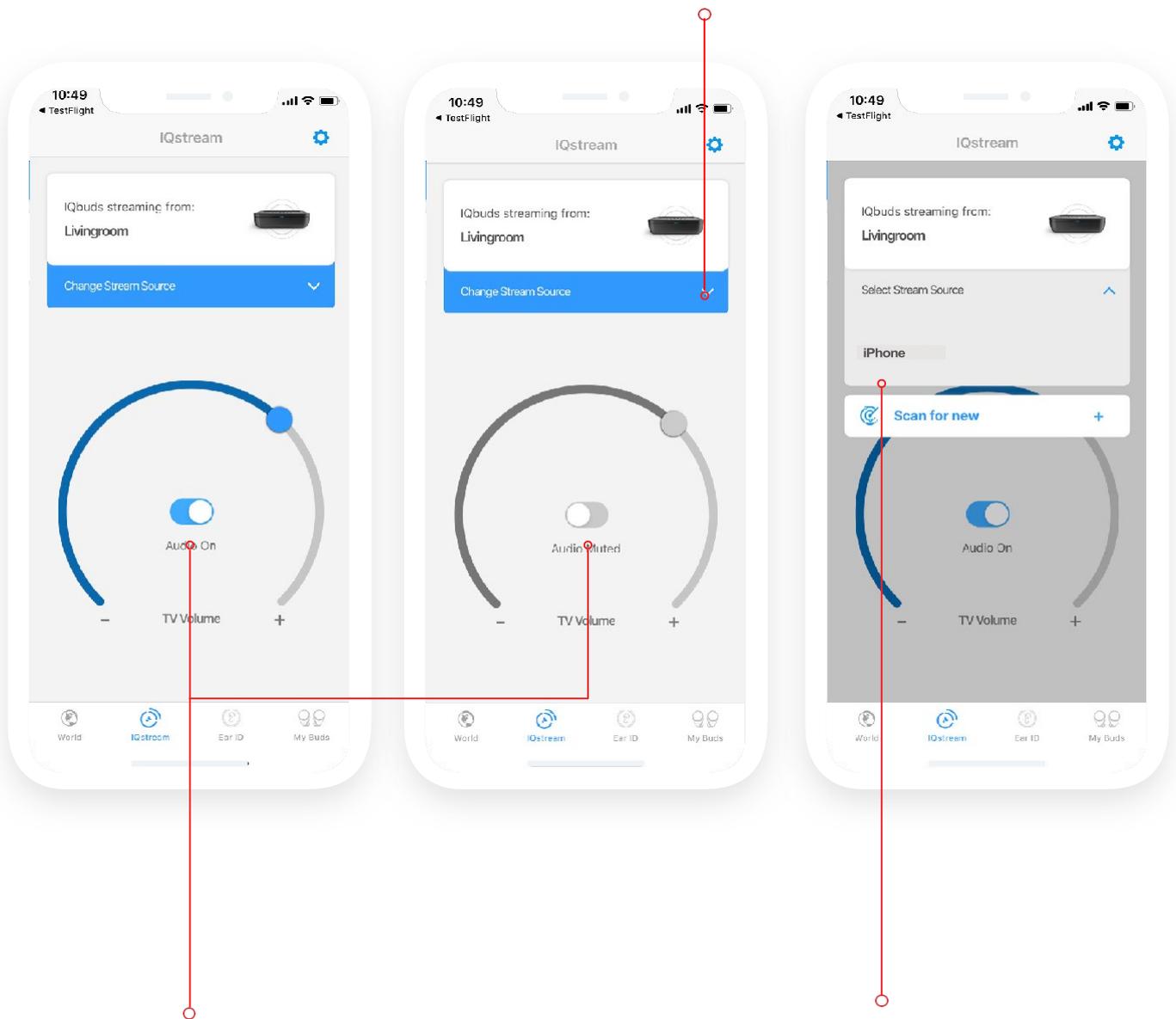
この部分にはストリーミングが可能な他のソースをリストで表示します。（通信可能範囲内のデバイスのみ表示します。）

リストから名前を付けたIQstreamをリストから選択して聴きます。ここでは、「livingroom（リビングルーム）」という名前にしています。

ストリーミングソースのリストからIQstreamを選択すると、数秒間で接続されます。次に、以前に経験した画面と似た、下図のようなダイヤル画面が表示されます。

- IQstream TVの音量を下げるには丸印を左（半時計回り）に動かし、音量を上げるには右（時計回り）に動かします。
- 中央の「Audio」スイッチを使用して、ミュートとミュート解除を行います。
- 音量調節ダイヤルは、IQbudを通じて聞こえるものの音量だけをコントロールすることに注意してください。
- TVスピーカーから出ている音は、コントロールできません。

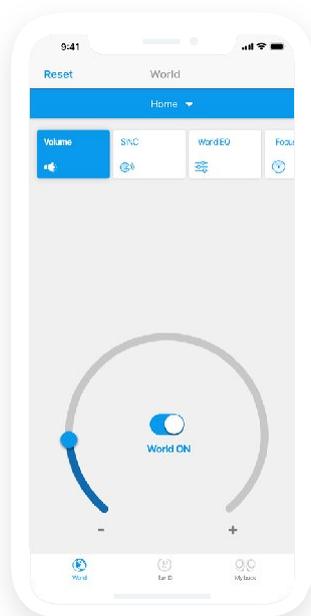
この青帯をタップするとストリーミングソースのリストが表示され、別のIQstream TVやスマートフォンを選択することができます。



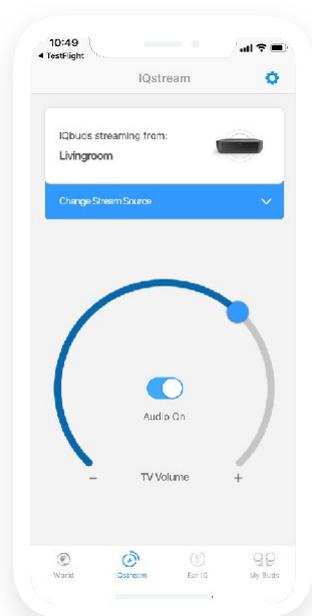
このスイッチでストリーミングされたTVの音声をミュートすることができます。

ここでスマートフォンをストリーミングソースとして選択し、音楽を聴いたり、ビデオを見たり、電話をかけたることができます。

他の方と一緒にテレビを見ているときにVolume（音量）を使用することで、会話だけでなくテレビの音を聞くこともできます。

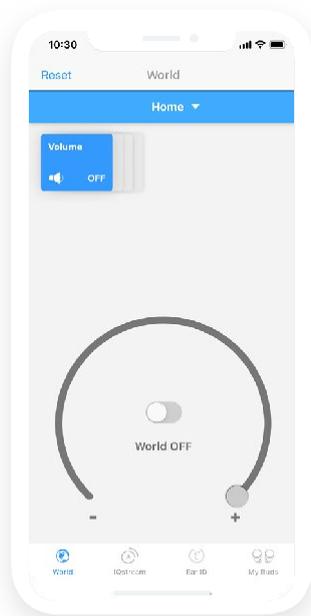


World Volume（外界音ボリューム）オン

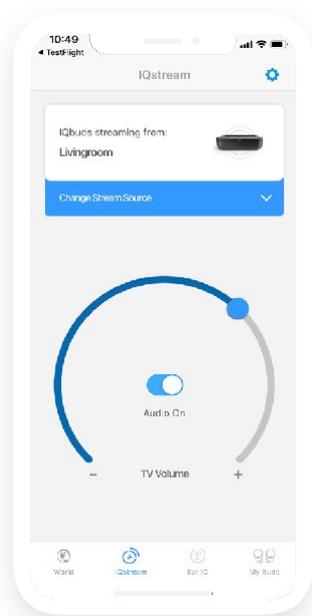


IQstreamの音声オン

あるいは、TVに没頭したい場合は、World Volumeをオフにして、TV番組に集中して楽しむこともできます。



World Volume（外界音ボリューム）オフ



IQstreamの音声オン

補足：IQstream TVを使用する一般的な使用シーンは、テレビのスピーカー音声をミュートして、隣に寝ている人の邪魔をせずに映画作品を楽しむという状況です。

このガイドブックが製品に関する貴重な情報を提供できたことを願っています。

IQbudsを使用する場所や場面は全て異なっていることに注意してください。製品を最大限に活用するために、設定を調整し、様々な環境で試してみることを強くお勧めします。

このガイドブックに欠けているものはあれば、弊社サポートにお知らせください。